

資料

令和6年度「奈良県文化財保護功労者」について

1 受賞者

(個人)

(敬称略 令和6年11月1日現在)

氏名 (ふりがな)	功 績 等
西上 和雄 (にしうえ かずお)	<ul style="list-style-type: none">・奈良市在住・平成9年 NPO 法人なら・観光ボランティアガイドの会に参加・平成13年 NPO 法人平城宮跡サポートネットワークに参加・平成21年 奈良市埋蔵文化財調査センター市民考古サポーターに参加・平成23年 奈良県文化財保護指導委員 (奈良市西・北部地区)・奈良県文化財保護指導委員として多年にわたり文化財の保護、管理に尽力されたとともに、NPO 法人や市民考古サポーターをはじめとした文化財に関するボランティア活動を通じて文化財愛護活動に積極的に取り組まれた。
近江 昌司 (おうみ しょうじ)	<ul style="list-style-type: none">・奈良市在住・平成2年 天理大学文学部教授兼天理大学附属天理参考館副館長、国立民族学博物館共同研究員・平成6年 天理市文化財保護審議会委員・平成15年 天理大学文学部名誉教授、天理市文化財保護審議会会長・平成18年 天理大学附属天理参考館顧問・30年にわたり天理市文化財保護審議会委員を務めておられ、平成15年からは同会長として天理市の文化財行政に貢献されている。
飛鳥 弘文 (あすか ひろふみ)	<ul style="list-style-type: none">・明日香村在住・平成19年 明日香村文化財保護委員会委員長・飛鳥坐神社 第87代宮司・明日香村文化財保護委員会の委員長として明日香村の文化財の保存と活用を一層進めるため必要な議論をとりまとめ、文化財の保存に尽力された。・地域の祭礼行事に従事しながら、文化資源の啓蒙に尽力され、文化財の保護と活用に関する取り組みに繋げてこられた。

<p>脇田 宗孝 (わきた むねたか)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・明日香村在住 ・平成 19 年 明日香村文化財保護委員会委員 ・平成 24 年 明日香村文化的景観保存専門委員 ・平成 31 年 Creative 飛鳥・未来への風実行委員会委員長 ・文化財保護委員会委員として、文化財に関する豊富な知識と経験をもって明日香村の文化財保護に尽力され、文化的景観保存専門委員としても「奥飛鳥の文化的景観」の文化的価値を評価し、地域での保護継承に取り組まれた。
<p>森野 政順 (もりの まさより)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・川上村在住 ・平成 15 年 京都教育大学 教育学部非常勤講師 ・平成 24 年 川上村文化財保護審議会委員 ・川上村「匠の聚」在住のアーティストとして活動しながら、多年にわたり文化財保護審議会委員として文化財保護に尽力された。 ・川上村指定天然記念物のヒメイノモトソウの審議及び保護啓発や、文化財防火デーの巡視活動、啓発事業にも積極的に取り組まれた。

(団体)

団体名 (ふりがな)	功 績 等
<p>唐古・鍵遺跡の保存と活用を支援する会 (からこ・かぎいせきのほぞんとかつようをしえんするかい) <会長 今西 和代> (いまにし かずよ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 16 年設立 ・唐古・鍵考古学ミュージアムや遺跡のガイドなど遺跡の保存と活用に関わる活動に尽力されている。 ・唐古・鍵遺跡を中心とした町内の文化財に係る学習・情報発信活動や史跡等の美化活動を行うとともに、教育委員会と共同して町内の小学校で文化財に関わる授業を実施されている。
<p>川上村朝拝式保存会 (かわかみむらちょうはいしきほぞんかい) <会長 中平 繁和> (なかひら しげかず)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 20 年設立 ・室町時代から続く村指定無形民俗文化財の朝拝式を保護継承。 ・朝拝式で拝する国重要文化財「縹糸威筋兜」ほか川上村指定文化財「自天王遺品」の保存・管理にも尽力されている。 ・後南朝歴史ツアーにも語り部として参加し、歴史や文化財の継承及び観光資源としての活用においても活発に取り組まれている。

2 感謝状贈呈式

○日 時 令和6年11月18日(月) 11:00~11:20

○会 場 奈良県庁主棟5階 知事室(奈良市登大路町30)